

未来に続く、 佐久らしさの追求と創造

チャレンジ!! Saku

第一次佐久市総合計画 後期基本計画

[概要版]

後期基本計画の策定にあたって




平成17年4月1日に、新「佐久市」が誕生し、7年が過ぎようとしております。

この間に、新市建設計画の基本方針を踏まえ、「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」を将来都市像に定めた「第一次佐久市総合計画」に基づき、ハード・ソフト両面からの積極的な事業展開により、高速交通網の整備や、地域医療体制の充実など、新しい佐久市づくりが進んでまいりました。

一方で、本市におきましても、本格的な少子高齢社会の到来は避けて通ることができず、地域活力の維持向上のためにも定住促進が課題となっています。また、世界経済の悪化が、市内経済にも悪影響を及ぼし、安定した市民生活や地域の持続的発展に欠くことのできない雇用の場の確保や、産業の活性化なども強く望まれております。さらには、東日本大震災などに見られる大規模な自然災害は、一瞬にしてすべてを失う危険をはらんでおり、災害に強いまちづくりが求められるとともに、人と人との絆、地域と人とのつながりの大切さが、再認識されております。

こうした諸情勢の変化を踏まえ、第一次佐久市総合計画の基本構想の理念に基づき、平成24年度から平成28年度までの後期5年間の基本計画をここに策定いたしました。

後期基本計画では、「チャレンジ」をキーワードに、「未来に続く、佐久らしさの追求と創造 ～チャレンジ!! Saku ～」を推進テーマに掲げ、効果的な施策の追求、あるいは新たな課題への対応などに、叡智と情熱を注ぎ果敢にチャレンジすることにより、佐久市の特性を十分に生かし、持続可能な地域社会の形成と、誰もが健康で生きいきと暮らせる世界最高健康都市の構築に努めることとしております。

また、本計画では各施策に目標を掲げ、その進捗管理を行い市民の皆様にも公表し、すべての市民が納得できるまちづくりを目指してまいりたいと考えております。尚一層のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご審議をいただきました佐久市総合計画審議会委員の皆様を始め、貴重なご意見、ご提言を賜りました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

平成24年3月

佐久市長 柳田 清二



佐久市

総合計画の構成

	内 容	計画期間
基本構想	将来に向けてのまちづくりの基本理念と目指すべき将来都市像を明確にするもの	10年間 (平成19年度～平成28年度)
基本計画	基本構想の施策の大綱に基づき、その基本理念と将来都市像を計画的に実現するために実施すべき具体的施策の方向を示すもの	10年間 (平成19年度～平成28年度) (前期5年経過後に見直し)
実施計画	基本計画で示された施策に基づき、具体的に実施する事業概要を示すもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるもの	3年間 (毎年度見直し)

佐久市の将来都市像

叡智と情熱が結ぶ、 21世紀の新たな文化発祥都市

∞一人ひとりのための温かみと豊かさのある生活空間∞

基本構想の6つの柱

たくましく心豊かな人材の育成と
地域文化の保存・継承と発祥

ネットワークで築く地域の
個性・特色を生かした多機能都市づくり

100万経済圏を目指した
産業基盤の強化と新たな産業の創出

みんなが生涯現役で住みよい健康長寿のまちの形成

水と緑きらめく自然と共に生きる快適環境の創出

市民生活の安全確保と市民満足度の向上

後期基本計画の位置づけ

後期基本計画は、基本計画（計画期間：平成19年度～平成28年度）の前期5年経過に伴いそれを見直し、平成24年度～平成28年度の後期5年間の計画期間として策定するものです。前期5年間の施策の成果の検証と社会経済情勢の変化を踏まえて、後期5年間に実施すべき施策の方向を示すものとなります。

後期基本計画の推進テーマ

未来に続く、佐久らしさの追求と創造 ～ チャレンジ!! Saku🌸～

後期5年間の施策展開の共通のキーワードは、「チャレンジ」です。

中部横断自動車道や長野新幹線の延伸による高速交通ネットワークの拡充や、浅間総合病院第二次整備や佐久総合病院再構築に伴う地域医療体制の充実など、本市は今後も着実な発展を遂げようとしています。

本市が今日、このような状況にあるのは、これまで長年にわたって取り組んできたまちづくりの成果ではありますが、今後の発展が真に市民の利益として十分に享受されるかは今後の施策展開にかかっています。

一方で、本格的な少子高齢社会の到来などに備えて、持続可能な地域社会や世界最高健康都市の構築を進めるとともに、東日本大震災を契機として、安心安全なまちづくりや資源循環型社会の構築に向けた取り組みの強化が強く求められています。

このような状況を踏まえ、今後の施策展開にあたっては、従来の施策を前例踏襲するのではなく、未解決の課題へのアプローチや、より効果的な施策の追求、新たな問題への先駆的な対応などに、叡智と情熱を注ぎ果敢にチャレンジしていきたいと考えます。

そして、佐久市の特性を十分に生かして「佐久らしさ」を追求するとともに、佐久市が佐久市として発展していくための新しい「佐久らしさ」を創造したいと考えています。

市民の勇気と元気を喚起するとともに、本市の飛躍的な発展の礎となるような、後期5年間の「チャレンジ」を展開します。



チャレンジ!! プロジェクト

本市の現状に、時代・地域の背景などを照らして、今後のまちづくりを進めるための推進プロジェクトとして4つの視点を設定し、それらに対応する「チャレンジ!! プロジェクト」を掲げます。

視点 a

愛着と誇りをもつことができ、住み続けたいくなるまちの魅力づくり

A 「魅力倍増」プロジェクト

～自然、食・農、保健医療などを生かした「健康的な」まちづくり～

本市が目指してきた健康長寿のまちづくりの実績や、自然の豊かさ、晴天率の高さなどの地域特性を生かし、愛着と誇りを持って人が住み続けることができ、市民や訪れる人々が体感できる魅力づくりを進め、本市の都市ブランド形成につなげます。

視点 b

安全で活力ある地域づくりと調和のとれた発展

B 「弱点克服」プロジェクト

～地域経済の活性化による雇用創出と安心安全の確保などによる「力強い」まちづくり～

学べる環境、働ける環境の創出や、産業面や観光面における魅力の向上など、本市が補うべき部分を補強し、バランス良く活力を高めるとともに、地域の防災力などを高め、都市としての基礎体力を強化していきます。

視点 c

長期的に持続可能な協働型社会の構築

C 「新しい仕組みづくり」プロジェクト

～少子高齢化への対応や市民協働型社会の実現などによる「将来を見据えた」まちづくり～

少子高齢社会への新たな取り組みのため、市民や企業が知恵や力を発揮し、行政と協働でまちづくりを進める仕組みをつくり、その効率的で効果的な運営や活動を通じて、将来に向けた都市機能の維持・活性化を進めます。

視点 d

広域的に求心力のある都市づくり

D 「佐久を広める」プロジェクト

～交流人口創出や広域連携などによる「中心市たる」まちづくり～

観光やスポーツなどを通じた交流施策などにより、市外に向けて本市の魅力を発信するとともに、市民もその魅力を再認識し、交流機会の拡大を進めます。同時に周辺市町村との連携を強め、広域的に一体感のあるまちづくりを進めます。

たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存・継承と発祥

- 豊かな人間性を育む文化の創造
- 未来を担う人づくり
- 生涯学習・生涯スポーツ活動の支援

チャレンジ!!

- 文化関連施設が連携して、新たな事業に取り組むことにより、施設の魅力を高め、利用者の増加と文化振興を図ります。●C
- 交流人口創出プログラムの実施により、1000万交流圏の観光・文化・スポーツ交流拠点づくりを推進します。●D
- すべての市民がお互いを尊重し、思いやる差別事象0（ゼロ）のまちを目指します。●A
- DV被害にあった時に、市役所に相談窓口があることを知っている市民の割合が100%になることを目指します。●C
- 中学校区ごとの教育推進会議を中心に、小学校から中学校に子どもたち一人ひとりの教育成果・課題をスムーズに引き継ぎ、小中学校間で指導の方針や方向を共有して、義務教育9年間の学びの充実を目指します。●A
- 本市の環境を生かした高等教育機関の誘致など、高等教育機会の拡充を促進します。●B
- 家庭・学校・地域・関係団体との連携を強化し、青少年を健全に育成する地域ぐるみの取り組みを充実させます。●C
- 周辺市町村との連携により、公共図書館の広域ネットワークの構築を目指します。●C
- 全国大会などで活躍が期待される競技者の育成を促進するとともに、一流のスポーツに触れ感動する機会の充実を図ります。●D

ネットワークで築く地域の個性・特色を生かした多機能都市づくり

- 交通ネットワークの形成
- 個性・特色を生かしたまちづくり
- 高度情報通信ネットワークの形成

チャレンジ!!

- 松本・佐久間の地域高規格道路の建設実現を目指します。●D
- 市民の日常生活に必要な交通移動手段を確保・維持するため、民間交通事業者、市民と一体となって地域公共交通の充実に取り組みます。●C
- 産業の活性化、雇用の増大を目指し、土地の有効利用を促進します。●B
- 都市計画マスタープランに基づき、地域の特色を生かしたまちづくりを進めます。●A
- 公営住宅の管理方法について、指定管理者や管理代行制度などを研究し、効果的な手法を導入します。●C
- 市内の（市外でも）どこでも市役所とつながる、「電子自治体」を実現します。●C



チャレンジ!!

後期基本計画期間のみならず、各施策を展開する中で、今後の目指す方向として設定したものです。

100万経済圏を目指した産業基盤の強化と新たな産業の創出

- 個性ある農林水産業の展開
- にぎわう・ふれあう商業の展開
- ネットワークと交流で輝く観光拠点の創出
- 技・人・モノが集う工業の進展
- 働く機会と人づくり

チャレンジ!!

- 本市の風土や条件に適した新品目の導入を図ります。 **(A)**
- 佐久鯉の消費拡大のために、新しい調理法や新商品を開発します。 **(A)**
- 地場産材であるカラマツ材などを公共施設などに活用し、地場産材の利用を推進します。 **(B)**
- 商店会組織の機能強化と活性化を図り、地域商店街の魅力を向上させます。 **(B)**
- 市民交流ひろばを活用した大型観光イベントを実現します。 **(D)**
- 企業立地を実現させるとともに、医療・健康・福祉関連産業の創出と集積を目指します。 **(B)**
- 地域内の働く場と雇用機会を確保し、新規学卒者の地元企業への就職を促進します。 **(B)**



みんなが生涯現役で住みよい健康長寿のまちの形成

- みんなが生きいきと安心して暮らせるまちづくり
- こころとからだの健康づくり
- 安心して子どもを産み育てられる子育て支援

チャレンジ!!

- 全地区が災害時住民支え合いマップを完成し、必要に応じて見直し更新を行います。 **(B)**
- 介護予防事業を通じ、健康寿命を延ばします。 **(A)**
- 障がい児・者及び家族に対するライフステージに応じた一貫した相談支援体制の充実を目指します。 **(A)**
- 食育を通して食を大切にする心を育み、朝食を毎日食べる小学生・中学生の割合を100%にします。 **(A)**
- 住みやすい社会を目指し、多様な悩みを抱える方を支援する絆を拡大するなど、「生きるための支援」に取り組みることにより、自殺者0人を目指します。 **(C)**
- 市民・地域・医療機関との連携・協力を進め、日常の生活圏において必要なときに必要な医療サービスを受けることのできるよう地域に密着した地域完結型医療を構築します。 **(C)**
- 特定健康診査の受診率を65%まで引き上げます。 **(B)**
- 父母への啓発活動の強化などにより、乳幼児健診受診率100%を目指します。 **(A)**
- 本市の合計特殊出生率を1.6から1.9まで伸ばします。 **(A)**

水と緑きらめく自然と共に生きる快適環境の創出

- 自然と共に暮らすまちづくり
- 資源循環型社会の形成

チャレンジ!!

- 市内の自然エネルギーを用いた電力自給率、3%を目指します。Ⓐ
- アダプトシステムによる公園管理の実施率を36%まで向上させます。Ⓒ
- 1人1日あたりのごみ排出量が少ない都市、全国1位を目指します。Ⓐ
- 水を自然流下方式で配ることができる地形を生かしながら、太陽光発電を導入するなどにより、環境に配慮した水道を構築します。Ⓐ
- 市内の全戸水洗化を図ります。Ⓐ



市民生活の安全確保と市民満足度の向上

- 安心で安全なまちづくり
- 市民満足度の向上

チャレンジ!!

- 地域ごとの特性を考慮した防災対策を推進し、地域防災の強いまちをつくります。Ⓑ
- 消防・救急体制を充実し、市民の財産・生命を守ります。Ⓐ
- 交通事故死者数0（ゼロ）のまちを目指します。Ⓑ
- 地域防犯体制の充実と地域住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪のないまちづくりを推進します。Ⓑ
- 振り込め詐欺などの消費被害の根絶を目指します。Ⓑ
- 佐久市市民活動サポートセンターを拠点として、市民活動支援のための情報ネットワークを構築し、人と人を結ぶ心豊かなまちをつくります。Ⓒ
- 一人ひとりの活力により、市民同士による共助と地域の魅力を高めます。Ⓒ
- 統廃合も含めた公共施設の適正配置と効率的な運営や維持管理を進めます。Ⓑ
- 自主財源の確保対策などにより、財政力指数の向上を目指します。Ⓑ
- 佐久地域の中心市としての役割を果たし、佐久地域全体の魅力向上と一体感のあるまちづくりを進めます。Ⓓ

数 値 目 標

後期基本計画期間内で達成しようとする成果指標として設定したものです。

たくましく心豊かな人材の育成と 地域文化の保存・継承と発祥

項目(単位)	現状値	目標値
貸し館系施設の利用件数(件/年)	8,705 [H22]	9,500
観覧系施設の延べ入館者数(人/年)	38,844 [H22]	40,000
少年考古学教室参加者数(人/年)	67 [H22]	80
国際交流フェスティバル延べ参加者数(人/年)	2,800 [H22]	3,500
国際交流サロン延べ参加者数(人/年)	319 [H22]	400
空き家バンク掲載物件の契約成立件数(件/年)	39 [H22]	50
人権教育・啓発事業などの延べ参加者数(人/年)	8,105 [H22]	8,500
隣保館活動などの延べ参加者数(人/年)	5,227 [H22]	5,300
審議会などにおける女性委員の登用率(%)	18.1 [H22]	25.0
小学校不登校児童の割合(%)	0.36 [H22]	0.32
中学校不登校生徒の割合(%)	3.24 [H22]	2.74
奨学金制度利用者数(人/年)	32 [H22]	40
各地区の育成活動への延べ参加者数(人/年)	183,139 [H22]	184,000
生涯学習市民のつどいなどのイベント延べ参加者数(人/年)	31,394 [H22]	32,000
公民館事業別延べ参加者数(人/年)	37,106 [H22]	38,000
図書などの貸出し冊数(冊/年)	531,901 [H22]	600,000
スポーツ教室延べ参加者数(人/年)	4,225 [H22]	5,000
スポーツ大会延べ参加者数(人/年)	15,912 [H22]	17,500
体育施設延べ利用者数(人/年)	631,300 [H22]	700,000

ネットワークで築く地域の 個性・特色を生かした多機能都市づくり

項目(単位)	現状値	目標値
長野新幹線の延伸(長野-金沢間の開業)	未開業 [H22]	開業
中部横断自動車道佐久南インターチェンジ-八千穂インターチェンジ(仮称)間の開通	未開通 [H22]	開通
中部横断自動車道八千穂インターチェンジ(仮称)から長坂ジャンクション(仮称)間の整備計画格上げ	基本計画区間 [H22]	整備計画区間
幹線道路整備延長(m)	4,731 [H22]	8,231
都市計画道路整備延長(m)	59,527 [H22]	63,377
アダプトシステム管理箇所数(箇所)	3 [H22]	19
公共交通延べ利用者数(人/年)	113,538 [H22]	125,000
宅地面積(ha)	2,337 [H21]	2,492
跡部白田線・龍岡城駅線の整備率(%)	0.4 [H22]	100
住宅マスタープランの策定	未策定 [H22]	策定
電子申請の件数(件/年)	289 [H22]	500

100万経済圏を目指した 産業基盤の強化と新たな産業の創出

項目(単位)	現状値	目標値
認定農業者数(経営体)	268 [H22]	310
農業アシスタント数(人)	20 [H22]	70
農業法人数(法人)	16 [H22]	20
農畜産物産出額(億円/年)	108 [H18]	110
佐久鯉出荷量(t/年)	110 [H22]	115
森林整備面積(ha/年)	610 [H22]	780
商品販売額(億円/年)	1,994 [H19]	2,100
市内への入込延べ客数(万人/年)	162 [H22]	190
製造品出荷額(億円/年)	2,061 [H22]	2,500
就職相談会参加者数(人/年)	113 [H22]	130
インターンシップ実施学生数(人/年)	7 [H22]	15

みんなが生涯現役で 住みよい健康長寿のまちの形成

項目(単位)	現状値	目標値
福祉体験教室開催回数(回/年)	14 [H22]	16
介護予防事業の延べ参加者数(人/年)	19,095 [H22]	23,500
相談支援事業実施事業所数(事業所)	5 [H22]	20
高等技能訓練促進費・自立支援教育訓練給付金受給者数(人/年)	4 [H22]	6
びんごろステーション延べ参加者数(人/年)	1,715 [H22]	2,000
3歳児のむし歯保有率(%)	26.71 [H22]	20.00
メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合(%)	25.2 [H22]	15.2
浅間総合病院第二次整備事業進捗率(%)	0 [H22]	100
国民健康保険税収納率(現年課税分)(%)	90.26 [H22]	100
ごんにはち赤ちゃん事業における新生児訪問率(%)	96 [H22]	100
子育てサロンの延べ利用者数(人/年)	7,908 [H22]	8,300
つどいの広場の延べ利用者数(人/年)	15,099 [H22]	15,800
児童館の延べ利用者数(人/年)	303,975 [H22]	319,000

水と緑きらめく 自然と共に生きる快適環境の創出

項目(単位)	現状値	目標値
市内家庭の総消費電力(MKw/年)	239,143 [H22]	191,315
平尾山公園の延べ入場者数(人/年)	411,947 [H22]	420,000
都市公園の整備面積(m ² /人)	7.94 [H22]	9.82
家庭系ごみの排出量(t/年)	21,384 [H21]	19,591
事業系ごみの排出量(t/年)	5,296 [H21]	4,670
上水道有収率(%)	84.0 [H22]	90.0
水源余裕率(%)	16.2 [H22]	22.0
下水道整備面積(ha)	2,931 [H22]	3,032
水洗化率(%)	86.9 [H22]	90.9
下水道使用料収納率(現年分)(%)	96.8 [H22]	100

市民生活の安全確保と市民満足度の向上

項目(単位)	現状値	目標値
自主防災組織設置区数(区)	230 [H22]	239
地域自主防災訓練実施区数(区)	143 [H22]	239
消防団協力事業所数(事業所)	57 [H22]	100
火災発生件数(件/年)	61 [H22]	25
交通安全大会、各種講習会などの延べ参加者数(人/年)	10,442 [H22]	16,000
犯罪発生件数(件/年)	1,079 [H22]	835
消費生活展、街頭啓発、講習会などの実施回数(回/年)	35 [H22]	60
佐久市市民活動サポートセンター登録団体数(団体)	- [H22]	300
佐久市まちづくり活動支援金事業を活用する団体数(団体/年)	- [H22]	10
各審議会など全体公募委員割合(%)	3.2 [H22]	10.0
区への加入率(%)	87.57 [H22]	90.00
新規指定管理者制度導入施設数(施設/年)	1 [H22]	1
市税収納率(現年課税分)(%)	97.25 [H22]	100
定住自立圏による事業実施数(事業)	- [H22]	25